

香川労働局長がベストプラクティス企業として 建設現場を訪問！

～発注者と受注者の協力による長時間労働解消の取組～

香川労働局長（栗尾 保和）は、11月の「過重労働解消キャンペーン」の一環として、2024年11月21日（木）に、県内の建設現場を訪問しました。

訪問は四国地方整備局と合同で行い、発注者および受注者（元請）と意見交換を行いました。

【ベストプラクティス企業概要】

高松自動車道 高松西IC～大野原IC間耐震補強工事 （その2）

発注者：西日本高速道路株式会社（NEXCO西日本）

受注者(元請)：川田建設株式会社

- ・ 工事箇所：香川県善通寺市弘田町～香川県観音寺市本大町
- ・ 工期：令和4年8月23日～令和8年2月2日
- ・ 工事概要：弘田川橋、宮川橋、財田川橋の耐震補強工事



工事箇所（NEXCO西日本提供）

※「命の道」とは大規模災害時の緊急輸送路

2024年4月から改正労働基準法などが適用されている建設業の長時間労働の要因の中には、短い工期での発注など個々の建設業の事業主だけでは改善することが困難な部分も多くあり、発注者と受注者が協力しての対応が必要不可欠です。

こうしたことから、本年度のベストプラクティス企業訪問は、発注者と受注者が協力して労働時間削減に積極的に取り組んでいる建設現場を訪問しました。

具体的な取組

○発注者（NEXCO西日本）

【週休2日工事の推進】

【工事書類の軽減の推進】

【遠隔立会による材料検査の実施】

工場検査を受・発注者と製造業者（工場）の3地点間でビデオ通話により実施

○受注者（川田建設株式会社）

【WEBカメラによる現場モニタリング】

本社・支店・スマホで、24時間随時に現場の様子を把握。異常が見つかれば即座に対応ができる。

【現場写真のクラウドへの即時保存】

①タブレットによる現場写真撮影と②現場とクラウドをつなぐWi-Fi導入により、現場で撮影した写真を即時に支店と共有（現場から従業員が戻るのを待たず写真整理が可能に）。③市販ソフトによる写真の自動整理と④クラウドでの一元管理により、必要な写真の有無が容易に確認可能に。

【労働時間の見える化】

勤怠管理システムを導入し、本人も管理者も随時、毎月の時間外・休日労働時間数が確認可能に。

○受・発注者間の意思疎通

【週間工程会議の有効活用】

労働時間削減につながる改善策を含め受・発注者間で意思疎通



WEBカメラを用いた現場監視等について説明いただきました



発注者・受注者双方から、取組事項について説明いただきました

発注者：西日本高速道路株式会社のお話

- 以前から必要書類が多い等の声が受注者から寄せられていたことを踏まえ、時間外労働の上限規制の開始に先立ち、NEXCO 3 会社（NEXCO東日本・中日本・西日本）が共同で**建設業界と意見交換を重ね**、働き方改革及び工事円滑化の**行動宣言**と**4つの施策**を策定・公表しました。
- 受注者と認識を共有**できるよう、その宣言等に沿って、3月にNEXCO西日本独自の取組を加えた**工事管理スリム化ガイド『4-you』**を作成しました。この取組内容は、**受注者などの関係者の意見を踏まえ**、随時見直しています（2024年7月に4-youの第2版策定）。
- 受注者の働き方改革に取り組んで、今まで当たり前を受注者に提出を求めていた書類の中にも**簡素化できるものがあるという点に気づかされました**。これは自社の業務効率化への気づきにもなり、「それ無駄じゃないのか？」という発言が出るようになりました。
- もちろん個別書類の要否は担当部署が判断するため、受注者に求める資料の量も人によって差が生じます。まだまだ過渡期であり、様々な機会を通じて**全社方針を各社員の意識に浸透できるように努力を重ねています**。

NEXCO西日本の
具体的な取組
はこちら



4つの施策 工事円滑化に向けた取組み（4つの柱）

1. **設計図書の品質向上**（設計図書への条件明示等）
2. **適正な工期の確保**（ウィークリースタンスの徹底等）
3. **書類作成の軽減**（提出書類の削減等）
4. **施工管理の効率化・省力化**



行動宣言（NEXCO西日本提供）

受注者（元請）：川田建設株式会社のお話

- 遠隔立会等**を積極的に行い、業務の効率化を図っています。
- 現場全体を撮影しているWEBカメラは、思ったよりもよく映っているなという印象です。**時間、コスト、安全でもメリットが出てくると感じています**。
- 本社に**DX推進室**を立ち上げ、自社仕様のソフトウェアを外部委託で開発しました。**写真から鉄筋出来高表を自動生成**しています。また、**工事現場を3次元で生成してVR技術を用いて安全訓練やシミュレーション**を可能としました。手戻り防止のため、**3次元空間+時間軸の4次元での工程管理**を行えるようにしました。
- 週間工程会議などを通じ、**発注者とのコミュニケーション**を取り、**具体的な改善にもつながっています**。
- 50周年を契機に、当社の**人材育成システムである「川田建設アカデミー」**を設立し、新入社員や若手社員だけでなく、**管理者などの等級別や職種別に**応じて教育を実施しています。採用応募や定着率の増加につながったと感じています。

非常に有意義な意見交換をすることができました。ご協力に感謝いたします。

前列左から

- ・香川労働局長 栗尾
- ・西日本高速道路(株) 四国支社長 後藤 様
- ・川田建設(株) 部長 結城 様
- ・四国地方整備局 建政部 建設産業調整官 島田 様

後列左から

- ・香川労働局部長 西原
- ・西日本高速道路(株) 香川高速道路事務所長 石黒 様
- ・川田建設(株) 現場代理人 柳原 様

